

格子っていいよね。



うん、カッコいいね。ねえ、知ってる？格子は、職業によって糸屋格子とか、御茶屋格子なんて呼ばれていて、形も工夫されているんだって。ここは昔お酒をつくっていたので、酒屋格子といって、太く丈夫な木材を組み合わせているの。酒樽を積み上げたり、大型の酒造用具を出し入れするため、頑丈な造りにしているそうよ。



うわあ！おもしろい階段だね。



木の箱を積み上げたような形なので、「箱階段」と呼ばれているの。横に引き出しがついていて、たんすとしても利用できるのよ。2階建てが建てられるようになった明治期の町屋で多く見られるわ。



### 「有鄰館」名前の由来(なまえのゆらい)

「有鄰」とは、論語の孔子の言葉から引用したもので、かつて矢野商店が醸造していた醤油の商品名でもあり、今日においても(株)矢野の社是となって生きている言葉です。

論語 「子曰く、徳孤ならず、必ず鄰有り」

解釈「孔子は言う。有徳者というものは決して孤立するものではなく、人には必ず隣人が有るように、これに共鳴する人ができるものだ。」



「有鄰」って、むかし矢野商店がつくっていたおしょうゆの名前だったんだって！